

第6号

2019年
6月17日



Safety Mail

● 滋賀県警察本部交通企画課 ●

県内の交通事故発生状況

《令和元年5月末現在の人身事故》

	件数	死者	傷者
本年	1,571	29	2,038
前年	1,701	16	2,167
増減	-130	+13	-129

〈高齢者の事故〉

※高齢者…65歳以上をいう



	件数	死者	傷者
本年	492	13	267
前年	489	10	294
増減	+3	+3	-27



滋賀県が 交通死亡事故の増加数 全国ワースト1

現在、滋賀県は交通死亡事故の増加数全国ワースト1位です・・・

特に5月は、8件の交通事故が発生し、9人の方の尊い命が失われました。その中には幼い子ども達が犠牲になる非常に痛ましい事故もあります。

自動車は大変便利な乗り物ですが、ドライバーの不注意で凶器にもなります！！

交通事故は人災です。交通事故で死傷する方を1人でも減らすため、ドライバーは安全運転に努めましょう！！



●ドライバーのみなさんへ

- ・子どもや歩行者を見かけたら速度を落とす。
- ・夕暮れ時間帯は早めに「前照灯」を点灯する。
- ・夜間は「ハイビーム」を有効に活用する。
- ・脇見や考え事をせず、運転に集中する。
- ・体調が悪い時は、運転を控える。

「かもしれない」運転
の徹底

速度は控えめに！安全確認はしっかりと！



交通事故は決して他人事ではありません。

一瞬の油断や思い込み、判断、操作ミスが大きな事故につながります。誰もが加害者、被害者になり得るのです。

ハンドルを握るみなさんが事故を起こさないために…

交通事故は、通り慣れた道や自宅近くで多く発生しています。

「いつも車は来ないから今日も来ないだろう。」「横断者はいないだろう。」といった「だろう」運転は大変危険です。通り慣れた道ほど事故につながる落とし穴がいっぱいです。通り慣れた道や自宅近くの道では、油断や思い込みをしないように慎重に走行しましょう。

交差点では安全確認が最も重要！

交差点には危険が多く潜んでいます！

- ①…信号機の灯火色は？
- ②…右折するトラックの先には歩行者(③)がいるが、先に曲がるの？
- ④…自転車は信号無視しようとしてない？

他にも危険は潜んでいます。これらを一瞬にして判断することは不可能！

速度は控えめ！

危険な状況を一一つ把握し判断するためにも…

交差点手前で安全な速度に減速することが大切です!!

危険を感じたら、すぐにブレーキを!

普段から交差点や狭い道路、信号機のない横断歩道など危険が予測される場所を通行する際は、アクセルから足を離してブレーキに足を置き、いつでもブレーキを踏めるように準備をすることで思わぬ事態にいち早く対応することができます。

また、事故を起こしそうになったとき、まずは強くブレーキを踏み込み、少しでも減速することが重要です。衝突してもその衝撃は軽減されますし、衝突後に思わぬ方向へ車が進むことも避けられます。ハンドル操作だけで事故を回避することは困難です!!

運転する車のアクセルとブレーキの位置を確かめましょう!

エンジンをかけない状態で運転席に座り、アクセルとブレーキの位置を確認しましょう。後退時、パーキングなどの料金所での支払時など体をひねる動作をした後は、足の位置がアクセルにあるのか、ブレーキにあるのかをしっかりと確認してから踏みましょう。

事業所内に掲示するなど、多くの方々にご覧いただけるようご協力ください。

TEL 077-522-1231 (代表) Eメール x0022@police.pref.shiga.jp